

藤田医科大学(ふじた未来入試) 英語

2022年11月 6日実施

マーク解答

	1	2	3	4	5	6		
第1問	(4)	(2)	(2)	(3)	(2)	(3)		
	7	8	9	10	11	12	13	14
第2問	(2)	(7)	(1)	(3)	(5)	(7)	(2)	(7)
	15	16	17	18				
第3問	(1)	(2)	(3)	(1)				
	19	20	21	22				
第4問	(4)	(3)	(2)	(4)				

記述解答

第5問

問 1	(i) 臓器を移植する						
Ţ	(ii) 免疫系がそれを異物として攻撃する						
問	良い点: 豚から移植した腎臓がうまく機能しなかったとしても、被移植者は人工透析により生存し続け						
2	ることができること。						
	悪い点:脳死患者に移植された豚の腎臓が尿を生産することは実験で確認済みだが、ヒトの腎臓と						
	ように薬物を処理するかどうかは不明であるという、不確定要素を残していること。						
問	「これは、一回で終わりという状況ではありません。長い年月をかけて、この移植がうまくいくには何						
3	が重要で、何が重要でないかを学んでいくことになるでしょう」とモンゴメリは語った。彼の手にする						
	名簿には、豚腎臓移植の被験者となることを切望して名乗りを上げた、ほぼ 50名の人々の名が連なって						
	いる。						
問 4	[\v \]						

第6問

	But this water also quenches the thirst of some 2 billion people worldwide, including half the
	population of the United States.
(1)	
	(別解) This water, however, also satisfies the thirst of about 2 billion people around the world,
	including half of the U.S. population.
	As groundwater stores dwindle, they hold less water to refill rivers and streams, threatening
	freshwater ecosystems.
(2)	
	(別解) Less storage of groundwater leads less water to be supplied into rivers and streams,
	which threatens freshwater ecosystems.
	Cutting back on pollution and finding new ways to purify groundwater may help protect this
	precious resource.
(3)	
	(別解) Reducing pollution and discovering new approaches to cleaning groundwater may help
	protect these precious resources.

解説

第2問 語句整序

問 1. [7] (2) [8] (7) The more <u>complicated</u> a paper <u>you</u> write (, the more likely it is for the reader to be confused.)

The +比較級により、特殊な語順になっていることに注意。

問 2. [9] (1) [10] (3) Never has <u>anybody</u> been praised <u>by</u> him(.)

any-の前に否定語を用いる。この原則により、今回の英文は倒置の構造となる。

問 3. [11] (5) [12] (7) (Judging from their negative reactions,) both ideas seem <u>to</u> sound extremely <u>unrealistic</u> to them(.)

<seem to do ~> 「~するように思われる、~するようだ」

問 4. [13] (2) [14] (7) Who <u>else's</u> book have <u>you</u> finished reading (lately?) Who else で「他の誰(が)~?」という意味になる。今回はさらにその所有格の使い方が問われてい る。 講評

第1問 [文法・語法4択]	(標準)	いずれも標準的な良問。品詞や文構造、動詞の語法を理解している かどうかが試されている。
第2問[語句整序]	(標準)	否定語とanyを並べる際の順序を理解しているかどうかが試される 問題も含まれており、知識だけでなく、応用力が求められる。
第3問 [長文内容一致]	(やや易)	「スティーブ・ジョブズによる初代 iPhone の発表時のプレゼンか らの抜粋」を基にした長文問題。昨年度登場した対話文形式の長文 問題から従来型の長文問題に戻った。本文を丁寧に確認すれば正解 を導ける良問。
第4問 [長文内容一致]	(標準)	「宇宙飛行による骨量減少」に関する英文。昨年度からの変化は特 にみられない。第3問同様、本文内容を正確に読み取れているかを 試す良問。求められている語彙には一部やや難しいものが含まれる。
第5問[長文記述問題]	(やや難)	「ブタ臓器のヒトへの移植」に関する英文。メディアでも取り上げ られた有名な研究であり、昨年度のガムシに関する英文と比べると 取り組み易かったと思われる。記述量もやや減少しており、時間内 に十分解答を仕上げられる。
第6問 [長文中英訳問題]	(標準)	「地下水資源の重要性」に関する英文。 freshwater, streams などの 表現は英文中にヒントがあるが、基本的には自力で英文構造を予想 して解答する必要がある。与えられた日本語は素直な訳に近いので、 比較的取り組み易かったと思われる。

形式に関して昨年度から大きな変化はない。長文は読みやすく、記述量はやや減少傾向にあり、全体として 昨年度よりも取り組みやすい問題となっている。これまでの出題傾向通り、処理力と思考力・表現力の両方 が求められる。目標は70%。

メルマガ無料登録で全教科配信! 本解答速報の内容に関するお問合せは…メビオ 図0120-146-156 まで

